

様式第1号（第4条関係）

コンベンション開催日の20日前
までに提出してください。

番 号
年 月 日

福 島 県 知 事

主催団体が申請してください。
(異なる場合には委任状必要)

所在地
名 称
代表者の職・氏名

福島県コンベンション等補助金交付申請書

下記のとおりコンベンション等を実施したいので、福島県補助金等の交付等に関する規則第4条第1項の規定により、補助金800,000円を交付して下さるよう申請します。

記

補助額を記入してください。

- 1 事業計画書 別紙1のとおり
- 2 収支予算書 別紙2のとおり
- 3 補助事業の完了予定年月日 年 月 日
(経費精算の終了予定日)
- 4 本件責任者名及び担当者
責任者氏名
担当者氏名
連絡先

コンベンション開催後、経費精算が終了する日を記入してください。
実績報告書については、完了予定年月日から20日以内に提出が必要となります。

責任者:主催団体の代表者等
担当者:申請書の作成者(事務局担当者)
連絡先:上記担当者の電話番号

事業計画書

(1) 概要

会議等の名称	第〇〇回日本〇〇研究学会 福島大会
会議等の規模	・国際会議 ・全国会議 ・東北会議 ・復興のため福島県で開催 (いずれかに〇)
主催者	団体名：一般社団法人 〇〇研究学会 役職・代表者名：会長 東京 都太郎
開催期間	(会議等) 令和7年9月3日～令和7年9月5日(3日間) (エクスカージョン) 令和7年9月6日～令和7年9月6日(1日間)
開催施設	施設名：福島〇〇会館 施設の所在地(市町村)：〇〇市
目的・内容	研究者、技術者、学生、市民が一同に集まり、研究成果等の情報交換を行う。〇〇に関する分科会および全体会議、特別講義。また、福島復興支援も兼ねた史跡を巡るエクスカージョンも予定。
観光等に係る情報提供方法	会場 PR 動画放映、観光パンフレットの配布 (いずれかに〇) チラシ、ホームページ：観光案内、PR 動画リンク掲載、SNS 発信

大会等の正式名称を記入してください。

原則様式第1号に記入した申請者となります。

(2) コンベンション

宿泊予定者の参加国数	参加国数 3ヶ国 (日本を)
参加予定実人数	200人
延べ宿泊予定者数	延べ宿泊者数 450人泊 うち国内参加者 430人泊 うち国外参加者 20人泊 (国名 韓国 : 10人泊) (国名 台湾 : 10人泊)
シャトルバス等(浜通りのみ)	運行区間：福島駅 ～ 福島〇〇会館 (会場最寄りの新幹線・特急停車駅～コンベンション会場) ・経費 135,000円 × 1/2 = 67,000円 (千円未満切り捨て) ・バス 1台 × 50,000円 = 50,000円

延べ宿泊予定数の合計と内訳をご記入ください。前泊、後泊は算定対象外です。また、2日目、3日目がエクスカージョンのみの場合は、エクスカージョン参加者のみ算定対象となります。

(3) エクスカージョン (実施する場合のみ記載)

実施日	令和7年 9月 6日
訪問先	東日本大震災原子力災害伝承館、東京電力廃炉資料館
参加予定者数	人

いずれか低い額が補助額となります。

訪問先には、有料観光施設等を1箇所以上入れてください。

【添付書類】

- ①会議等の要綱・プログラム等 ②主催団体の定款・規約・会則等 ③役員名簿 ④振込先口座の通帳の写し(表紙とめくって1枚目) ⑤委任状(主催者と申請者が異なる場合、申請者口座と振込口座が異なる場合) ⑥債権者登録書
- <シャトルバス加算>
- ⑦シャトルバス等の運行計画(日時、場所、頻度、バス会社等) ⑧見積書
- <エクスカージョン補助金>
- ⑨エクスカージョンの実施要項(日程、訪問地、旅行会社等)

収 支 予 算 書

1 県及び市町村の補助金

(単位：円)

区 分		金 額	備 考
県補助金	コンベンション補助金	500,000	
	国際会議加算	150,000	10,000円× 人(1泊) 15,000円× 10人(2泊) 20,000円× 人(3泊以上)
	シャトルバス等加算	50,000	
	エクスカージョン補助金	100,000	
	県補助金計	800,000	
市町村補助金		400,000	
計		1,200,000	

国際会議加算対象の場合には、人数の内訳を記入してください。

2 コンベンション及びエクスカージョンの支出額

(単位：円)

区 分	内 容	金 額 (税抜)
使用料	会議室使用料、備品使用料 借り上げバス経費等	2,000,000
印刷製本費	配付資料の印刷経費等	
卸 賃 費		

コンベンション補助金の支出とエクスカージョン補助金の支出額を合計して記入してください。
 なお、それぞれの支出額が補助金額を上回っている必要があります。
 実績報告時に、コンベンション補助金経費(エクスカージョン経費除く)とエクスカージョン補助金経費の領収書提出が必要となります。

例)
 コンベンション補助金支出額 > 補助額 1,800,000円 > 1,100,000円
 エクスカージョン補助金支出額 > 補助額 200,000円 > 100,000円
 コンベンション、エクスカージョン支出額 > 補助額

※
 (※対象外経費
 ・飲食等が含まれる懇親会等の会場費、飲食代
 ・参加者の宿泊代、飲食代

補助額の変更がある場合には、提出が必要となります。
延べ宿泊者数の変更等により、補助額が変更となる場合には、
速やかにご相談ください。

番 号
年 月 日

福 島 県 知 事

所在地
名 称
代表者の職・氏名

福島県コンベンション等補助金変更（中止・廃止）承認申請書

年 月 日付け福島県指令観第 号をもって交付決定を受けた
コンベンション等の事業計画を、下記のとおり変更（中止・廃止）したいので、福島県補
助金等の交付等に関する規則第6条第1項の規定により、承認して下さるよう申請しま
す。

記

- 1 会議等の名称
- 2 変更（中止・廃止）の理由
- 3 変更（中止・廃止）の内容
- 4 本件責任者名及び担当者
責任者氏名
担当者氏名
連絡先

様式第3号（第8条関係）

事業完了年月日から速やかに提出してください。

番 号
年 月 日

福 島 県 知 事

様式第1号と統一してください。
※代表者が変更となった場合を除く

所在地
名 称
代表者の職・氏名

福島県コンベンション等補助金完了報告書

年 月 日付け福島県指令観第 号で交付決定の
ン等補助金について、下記のとおり完了したので報告します。

交付決定書に記載のある日付及び指令番号を記入してください。

記

1 会議等の名称 **第〇〇回日本〇〇研究学会 福島大会**

別紙1に記入した名称を記入してください。

2 事業着手年月日 年 月 日
(指令書の日付)

交付決定日を記入してください。

3 事業完了年月日 年 月 日
(経費精算終了の日付)

コンベンションに係る経費精算(施設使用料等の支払)が終了した日付を記入してください。

4 本件責任者名及び担当者
責任者氏名
担当者氏名
連絡先

※経費精算終了日から速やかに提出してください。
※様式第1号の日付と解離が生じないようにしてください。

様式第4号（第9条関係）

事業完了年月日から 20 日以内に提出
してください。

番 号
年 月 日

福 島 県 知 事

様式第1号と統一してください。
※代表者が変更となった場合を除く

所在地
名 称
代表者の職・氏名

福島県コンベンション等補助金実績報告書

年 月 日付け福島県指令観第 号で交付決定を受けたコンベンション
等を実施したので、福島県補助金等の交付等に関して、
下記のとおりその実績を報告します。

交付決定書に記載のある日付及び指
令番号を記入してください。

記

1 会議等の名称

別紙1に記入した名称を記入してください。

2 事業実績書

別紙3のとおり

3 収支決算書

別紙4のとおり

4 本件責任者名及び担当者

責任者氏名

担当者氏名

連絡先

事業実績書

(1) 概要

会議等の名称	第〇〇回日本〇〇研究学会 福島大会
会議等の規模	国際会議 ・ 全国会議 ・ 東北会議 ・ 復興のため福島県で開催 (いずれかに〇)
主催者	団体名：一般社団法人 〇〇研究学会 役職・代表者名：会長 東京 都太郎
開催期間	(会議等) 令和7年9月3日～令和7年9月5日(3日間) (エクスカージョン) 令和7年9月6日～令和7年9月6日(1日間)
開催施設	施設名：福島〇〇会館 施設の所在地(市町村)：〇〇市
目的・内容	分科会および全体会議では、●●に関する討論や発表を行い、特別講義では当初予定を上回る参加者を得て、期待以上の成果を上げることが出来ました。
観光等に係る情報提供方法	会場 PR 動画放映、観光パンフレットの配布 (いずれかに〇) チラシ、ホームページ：観光案内、PR 動画リンク掲載 SNS 発信

(2) コンベンション

宿泊者の参加国数	参加国数 3ヶ国 (日本を含む)
参加実人数	200人
延べ宿泊者数	延べ宿泊者数 450 人泊 うち国内参加者 430 人泊 うち国外参加者 20 人泊 (国名 韓国 : 10 人泊) (国名 台湾 : 10 人泊)
シャトルバス等(浜通りのみ)	運行区間： 福島駅 ～ 福島〇〇会館 (会場最寄りの新幹線・特急停車駅～コンベンション会場) ・経費 135,000円 × 1/2 = 67,000円 (千円未満切り捨て) ・バス 1台 × 50,000円 = 50,000円

(3) エクスカージョン (実施する場合のみ記載)

実施日	令和7年9月6日
訪問先	東日本大震災原子力災害伝承館、東京電力廃炉資料館
参加者数	50人

【添付書類】

- ①宿泊者名簿等 ②大会プログラム等 ③大会の開催状況が分かる写真3枚程度 ④施設利用料等の領収書写し ⑤(該当ある場合)市町村補助金の交付決定通知の写し ⑥観光等に係る情報提供方法が分かる資料(会場内での写真、チラシ、ホームページ等) <シャトルバス加算> ⑦シャトルバス等の運行経路が分かるチラシ等、⑧経費の領収書写し <エクスカージョン補助金> ⑨エクスカージョンの参加者名簿、⑩日程が分かるしおり等、⑪旅行の実施状況が分かる写真3枚程度(視察地での視察者の様子等) ⑫利用料等の領収書

収 支 決 算 書

1 県及び市町村の補助金 (単位：円)

区 分		金 額	備 考
県補助金	コンベンション補助金	800,000	
	国際会議加算	150,000	10,000円× 人(1泊) 15,000円× 10人(2泊) 20,000円× 人(3泊以上)
	シャトルバス等加算	50,000	
	エクスカージョン補助金	100,000	
	県補助金計	800,000	
市町村補助金		400,000	
合計			

2 コンベンション及びエクスカージョン支出額 (単位：円)

区 分	内 容	金 額 (税抜)
使用料	会議室使用料、備品使用料 借り上げバス経費等	2,000,000
印刷製本費	配付資料の印刷経費等	
報償費		

記入した金額全ての領収書が必要となります。

コンベンション補助金支出とエクスカージョン補助金支出額それぞれの領収書を提出してください。

※合計額での領収書となっている場合、内訳がわかるものを添付してください。

※コンベンション補助金及びエクスカージョン補助金の支出額がそれぞれの補助金額を上回っているか確認してください。

※対象外経費

・飲食等が含まれる懇親会等の会場費、飲食代

・参加者の宿泊代、飲食代

福 島 県 知 事

様式第1号と統一してください。
※代表者が変更となった場合を除く

所在地
名 称
代表者の職・氏名

福島県コンベンション等補助金交付請求書

年 月 日付け福島県指令 第 号で
コンベンション等補助金について、下記により請求します。

交付決定書に記載のある日付及び指令番号を記入してください。

記

1 会議等名称

別紙1に記入した名称を記入してください。

2 請求額

金 円

補助額を記入してください。

3 振込先

銀 行 名	
支 店 名	
預 金 種 目	普通 ・ 当座
口 座 番 号	交付申請時に提出いただいた債権者登録票に基づき、振込口座を記入してください。
(フリガナ)	
口 座 名 義 人	

4 本件責任者名及び担当者

責任者氏名

担当者氏名

連絡先